



戸田の桜草について調べるには

HP <https://library.toda.saitama.jp/>

その昔、戸田の荒川沿いには「^{とだがはら}戸田ヶ原」という湿原が広がり、春になると一面に桜草が咲いたとい
います。桜草は戸田市の花でもあります。今回は桜草の歴史、品種等を調べる方法を紹介します。

目次

1 桜草について概要を調べる。 p.1	4 郷土資料から桜草について調べる。 p.8
2 桜草について書かれた本を探す。 p.3	5 その他の資料から調べる。 p.10
3 様々な方面から桜草について調べる。 p.5	6 桜草に関する資料の一覧を見る。 別紙

1 桜草について概要を調べる。

広く浅く短時間で「桜草」について知りたい場合は、百科事典や図鑑を活用しましょう。

◆百科事典で調べる。

- ・植物学的又は文化史的観点から桜草についての概要を知ることができます。
- ・百科事典は、中央図書館2階参考資料室[分類 R031 百科事典]の棚にあります。

※[分類]とは、図書館の資料をテーマごとに分け、それぞれに番号を付したものです。この番号は資料の背表紙に貼られたラベルに記してあります。棚の資料はおおむね分類番号順に並んでいますので資料を探す際の目安にしてください。

例えば戸田市立図書館には、以下の百科事典があります(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『大百科事典』 第10巻	平凡社	1934	R031	中央2階・参考資料室
	p.458-459に「サクラソー」の項目があります。			
『日本大百科全書』 第10巻	小学館	1986	R031	中央2階・参考資料室
	p.91-92に「サクラソウ」の項目があります。			

◆植物図鑑で調べる。

- ・植物学的観点から桜草を調べたい場合は、図鑑を見ましょう。
- ・植物図鑑の分類は[470～479 植物学]です。

例えば戸田市立図書館には、以下の植物図鑑があります(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『日本の野生植物』Ⅲ	平凡社	1981	R472.1	中央2階・参考資料室
	p.22 に解説文があります。写真16には桜草の写真があります。			
『野草大図鑑』	北隆館	1990	R470.3	中央2階・参考資料室
	p.243 に解説文及び写真があります。			

◆園芸事典、園芸図鑑で調べる。

- ・桜草は江戸時代から栽培されていたこともあり、新旧様々な園芸事典で紹介されています。園芸事典なら品種の紹介又は栽培方法を調べることができます。
- ・園芸事典、園芸図鑑等の分類は[620-627 園芸]です。

例えば戸田市立図書館には、以下の園芸事典、園芸図鑑等があります(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『原色園芸植物図鑑』3	保育社	1978	R627.0	中央2階・参考資料室
	p.79 に解説文があります。図版40には桜草の図があります。			
『園芸植物図譜』	平凡社	1986	R627.0	中央2階・参考資料室
	p.158-161 に「さくらそう」の項目があります。			



[▲このページのトップへ戻る](#)

2 桜草について書かれた本を探す。

桜草について詳しく調べたい場合は、桜草だけを扱った資料から探しましょう。桜草の歴史について触れている項目があれば戸田ヶ原の桜草についての記述もあります。

◆戸田市立図書館で所蔵する本を探す。

テーマの棚に行って本を探す。

- ・桜草の資料の分類は[479.92 サクラソウ目／627.5 多年草]です。
- ・本館 2 階郷土特集棚には「桜草コーナー」があります。

●OPAC で調べる。

- ・当館所蔵の本は、オンライン目録(OPAC)で探すことができます。
- ・ホームページの「かんたん資料検索」で探す場合は、「一般書」にチェックを入れて検索してください。
- ・検索キーワードは「桜草」、「サクラソウ」、「さくら草」等いくつかの表記方法を使ってください。より多くの候補を得ることができます。

例えば「サクラソウ」で検索すると、以下の資料を探することができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『日本サクラソウ』	日本放送出版協会	1976	T627.5	中央 2 階・郷土特集棚
	日本サクラソウの鉢植え栽培について、1年間の栽培及び管理方法を初心者向けに解説したものです。巻末で栽培の歴史又は品種についても知ることができます。			
『色分け花図鑑桜草』	学研	2006	T627.5	中央 2 階・郷土特集棚
	さくらそう会が認定した桜草の全品種を図鑑にしたものです。巻頭には栽培の歴史、巻末には栽培方法の紹介もあります。			



[▲このページのトップへ戻る](#)

◆戸田市立図書館で所蔵していない本を探す。

戸田市立図書館に所蔵がなくても、埼玉県内の図書館に所蔵があれば本を借り受けて利用することができます。県内の図書館にどんな資料があるのかを検索する場合は、「埼玉県内図書館横断検索」を使います。

埼玉県内図書館横断検索

アドレス	http://www.lib.pref.saitama.jp/calil/index.html
調べられること	埼玉県内の公共図書館、大学図書館、県の施設等で所蔵している桜草関係の資料を一度に検索できます。
検索キーワード	検索する際のキーワードを「桜草」、「サクラソウ」、「さくら草」等いくつかの表記方法にするとより多くの情報を得ることができます。

例えば「サクラソウ」で埼玉県立図書館の所蔵を検索すると、以下の資料を探すことができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『県の花・県の木・県の鳥 とくに県花サクラソウに ついて』	埼玉銀行業務企画部広報課	1972	-	埼玉県立図書館他
	内容は未確認です。			

★県内にある各図書館の本を借りる場合は、リクエストカードを記入し、カウンターへお出しください。なお、取寄せには時間がかかります。また、中には貸出しできない本もあります。詳しくはカウンターまでお問合せください。

◆図書館にない本も含め刊行されている本を探す。

国内で刊行された本を検索する場合は、国立国会図書館サーチを活用しましょう。

国立国会図書館サーチ

アドレス	http://iss.ndl.go.jp/
調べられること	国立国会図書館サーチでは、国立国会図書館、都道府県立図書館、政令指定都市の市立図書館等の蔵書をまとめて検索することができます。また、国立国会図書館及び他機関が収録している各種のデジタル情報も探すことができます。
検索キーワード	検索する際のキーワードを「桜草」又は「サクラソウ」のみにすると候補があり過ぎる上、小説も抽出してしまいます。例えば「栽培」、「品種」、「園芸」、「植物」等複数のキーワードをかけあわせて検索するとよいでしょう。

例えば「桜草&栽培」で検索すると、以下の資料を探すことができます(一例)。

書名	出版者	出版年	本がある場所
『和洋桜草の栽培』	養賢堂	1927	国立国会図書館デジタルコレクション
	桜草の栽培について書かれた実用書です。栽培の歴史及び桜草の名所について述べた中に「戸田」の地名も登場します。		

★「国立国会図書館デジタルコレクション」とは、国立国会図書館で収集及び保存しているデジタル資料を検索及び閲覧できるサービスです。中央館2階カウンターで利用できます。申込手続が必要です。

[▲このページのトップへ戻る](#)

3 様々な方面から桜草について調べる。

◆江戸時代から大正時代までの園芸書を探す。

桜草は江戸時代から栽培されていたこともあり、古くから様々な園芸書の中で紹介されてきました。中には桜草だけを扱った園芸書、銘鑑等もあります。古い園芸書を探す場合は、以下の方法を参考にしてください。

●江戸時代の園芸について書かれた資料から探す。

- ・江戸時代の園芸について書かれた資料には巻末等に刊行された園芸書の一覧が付いている場合があります。
- ・江戸時代の園芸に関する資料は、分類[622.1 園芸史・日本]です。

例えば当館では、以下の資料で園芸書の刊行一覧を確認することができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『江戸の花競べ』	青幻舎	2008	622.1	中央1階・開架閲覧室
	p.63 に江戸時代の桜草栽培についての解説があり、巻末には園芸書刊行一覧が付いています。			

●「桜草」について書かれた資料から探す。

- ・桜草について書かれた資料には、栽培の歴史を述べたページに古い園芸書が紹介されている場合があります。
- ・桜草の資料がある分類は[479.92 サクラソウ目／627.5 多年草]です。
- ・中央館2階郷土特集棚には「桜草コーナー」があります。

例えば当館では、以下の資料で古い園芸書を確認することができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『日本サクラソウ』	日本放送出版協会	1976	T627.5	中央2階・郷土特集棚
	p.114-120 桜草栽培の歴史を紹介したページに園芸書についての解説が載っています。			
『色分け花図鑑桜草』	学研	2006	T627.5	中央2階・郷土特集棚
	p.192 に参考資料一覧があり、江戸時代から明治時代までの桜草について書かれた資料の一覧を見ることができます。			

※古い園芸書の内容を確認したい場合は、翻刻版、復刻版等が出版されていないかを調べるほか、デジタル資料で公開しているものがないかを探してみるとよいでしょう。検索する方法は、4ページの「[図書館にない本も含め刊行されている本を探す。](#)」を参照してください。

[▲このページのトップへ戻る](#)

◆江戸の職業について書かれた資料から探す。

- ・江戸時代の植木職人又は物売りに関する資料の中には、桜草の栽培又は桜草売りについて述べている場合があります。
- ・江戸時代の職業に関する資料の分類は[384.3 生業／672.1 日本の商業史]です。

例えば戸田市立図書館では、以下の資料で「桜草売り」について確認することができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『江戸の生業事典』	東京堂出版	1997	R384.3	中央 2 階・参考資料室
	p.147-148 に「桜草売り」の項目があります。『東都歳時記』からの引用文に「戸田の原」の桜草に関する記述があります。			
『江戸商売往来』	プレジデント社	1993	627.1	中央・書庫
	p.19-20 に「桜草売り」の項目があります。『絵本江戸風俗往来』からの引用文に「戸田河原」の桜草に関する記述があります。			

※『東都歳時記』(とうとさいじき)は、近世後期における江戸および近郊の年中行事を略説したものです(『世界大百科事典』20より)。／『絵本江戸風俗往来』(えほんえどふうぞくおうらい)は、江戸生き残りの古老・菊池貴一郎が江戸の年中行事についてつづったものです(東洋文庫版『絵本江戸風俗往来』解説より)。

◆江戸時代から大正時代までのガイドブックを見る。

江戸時代から大正時代にかけて戸田ヶ原は桜草の名所でした。そのため、当時、発行された各種の名所ガイド、地誌、見聞録等には戸田の桜草が紹介されていることがあります。

●名所ガイド及び地誌を探す。

- ・古い時代の名所ガイド等は、5 ページで紹介した「[江戸時代から大正時代までの園芸書を探す。](#)」方法と同様に探せます。又、以下の分類の棚にある本でも探すことができます。
- ・東京近郊のガイドブックの分類は、[291.3 関東の地誌／291.36 東京の地誌]です。

例えば戸田市立図書館では、以下の資料で桜草の名所を確認することができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『遊歴雑記』初編 2	平凡社	1989	291.3	中央 2 階・一般書シリーズ
	『遊歴雑記』は、文化年間(1804-1818)に <small>じっぽうあんけいしゅん</small> 十方庵敬順が江戸周辺の名勝旧跡を歩き回り、その見聞を記したものです。 p.119「四十九」内「武州豊嶋郡徳丸ヶ原(東京都板橋区徳丸)」の説明中に「戸田の川縁より志村の後蓮沼村かけて、春は一円に桜草に生じ」とあり、ここが桜草の名所であることを紹介しています。			

[▲このページのトップへ戻る](#)

●花の名所ガイドを探す。

- ・古い時代の花の名所ガイド等は、5 ページで紹介した「[江戸時代～大正時代の園芸書を探す。](#)」方法と同様に探せます。また、以下の分類の棚にある本でも探することができます。
- ・東京近郊の花ガイドの分類は[472.13 関東の植物]です。
- ・中央図書館 2 階郷土特集棚には「[桜草コーナー](#)」があります。

例えば戸田市立図書館では、以下の資料で花の名所を確認することができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『東京発花露めぐり』	自由国民社	2004	T472.1	中央 2 階・郷土特集棚
	山本研二（文筆家 1960-）による東京近辺の花の名所を紹介した紀行文です。p.177-204 に「荒川のサクラソウ」という章があり、「戸田ヶ原」の桜草に関する記述があります。			

●中山道をテーマにしたガイドブックを探す。

- ・中山道に関する資料の分類は[291.5 中部地方の紀行・案内記]です。
- ・中央図書館 2 階郷土特集棚には「[中山道コーナー](#)」があります。
- ・「[中山道](#)」をキーワードに当館の OPAC で蔵書検索することもできます。詳しくは、3 ページで紹介した「[OPAC で調べる。](#)」を参照してください。

例えば戸田市立図書館では、以下の資料で中山道沿道の名所を確認することができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『 <small>こんじゃく</small> 今昔 <small>ひとり</small> 中山道独案内』	日本交通公社出版事務局	1994	T291.5	中央 2 階・郷土特集棚
	中山道をたどりながら現在の街の様子を紹介した道中案内記です。著者は今井金吾（文筆家 1920-2010）です。p.29-36「板橋より蕨へ」では、天保 10 年（1839）に刊行された道中案内記『諸国道中袖鏡』からの引用文を紹介し、戸田が桜草の名所だったことを案内しています。			

●俳句歳時記を見る。

桜草の花見は春の風物詩の一つでした。桜草を詠んだ句も多く残されています。そのため解説文の多い「俳句歳時記」には、「戸田ヶ原」の桜草について触れているものもあります。また、桜草を題材とした俳句の紹介も見るすることができます。

俳句歳時記の分類は[911.30 歳時記]です。

例えば戸田市立図書館では、以下の資料で桜草の俳句を確認することができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『カラー図説 日本大歳時記』春	講談社	1982	911.3	中央 2 階・参考資料室
	p.336 に「桜草」の項目があり、その解説文には当時の桜草自生地の一つとして「戸田ヶ原」の地名を挙げています。			

4 郷土資料から桜草について調べる。

◆戸田の資料から探す。

桜草は戸田市の市花です。戸田市との関係が深いことから戸田市関係資料の中で取り上げられていることもあります。

●戸田市史及び関係資料を見る。

戸田市に関することを調べる場合、基本となるのが『戸田市史』です。関係資料として『戸田市史研究』等も活用しましょう。

例えば戸田市立図書館には、以下の資料があります(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市史』 通史編 下	戸田市	1987	T213.4	中央2階・戸田市関連資料他
	p.630-632「戸田市の誕生と市勢の発展」内に、かつて戸田原には桜草が自生していたこと、江戸時代には花の名所となっていたこと、昭和51年(1976)には「市の花」に指定され保存会の人々によって保存されるようになったこと等が載っています。			
『戸田市史研究』3	戸田市	1979	T213.4	中央1階・とだしの本棚他
	p.30-31「桜草の思い出」内で著者榎本武雄氏の幼い頃(大正時代初期)には、「桜草をとって来ては庭に植えた」、「小学校の遠足で桜草の花見をした」等の回想文が載っています。			

●戸田ヶ原自然再生事業関係の資料を見る。

近年、戸田市では戸田ヶ原自然再生事業に伴って桜草の再生保全に取り組む動きがあります。そのため、関連資料には桜草についての記述も多く掲載されています。

例えば戸田市立図書館では、以下の資料で桜草に関する記述を確認することができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田ヶ原 自然再生事業 全体構想』	戸田市	2009	T519.8	中央2階・戸田市関連資料
	この資料は、戸田ヶ原再生事業に関する構想をまとめたものです。特に p.10-13「戸田ヶ原の社会的・文化的状況の移り変わり」では、江戸時代から昭和時代初期までの戸田ヶ原の様子を年表形式で紹介しています。桜草が登場する資料も掲載されています。			

戸田ヶ原自然再生事業に関する新しい情報は、「[戸田市情報ポータルサイト](#)」(戸田市公式ホームページ)で確認してください。トップページの検索窓に「**戸田ヶ原**」、「**サクラソウ**」等のキーワードを入力して検索してください。

[▲このページのトップへ戻る](#)

◆浮間、田島ほか近隣の郷土資料から探す。

昔は荒川沿いに桜草の自生地が広がっていました。現在でもさいたま市の田島ヶ原(たじまがはら)には保存地区があり、桜草は天然記念物に指定されています。さいたま市及び埼玉県立の各図書館では桜草に関する独自の資料を持っている可能性があります。

埼玉県内の資料は、「埼玉県内図書館横断検索」を利用して検索することができます。

埼玉県内図書館横断検索

アドレス	http://www.lib.pref.saitama.jp/calil/index.html
調べられること	埼玉県内公共図書館、大学図書館、県施設等で所蔵している桜草関係資料を一度に検索できます。
検索キーワード	検索する際のキーワードは、「 サクラソウ 」ではなく自生地の名称「 田島ヶ原 」等で検索すると候補を絞ることができます。

例えば「田島ヶ原」で検索すると、以下の資料を探することができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地保護増殖実験調査事業報告書』平成8年度	浦和市教育委員会	1997	-	埼玉県立図書館他
内容は未確認です。				

★県内にある各図書館の本を借りる場合は、リクエストカードに必要事項を記入してカウンターへ提出してください。なお、取寄せには時間がかかります。また、郷土資料の場合貸出しできないものもあります。詳しくはカウンターまでお問合せください。

戸田市の対岸にある北区の浮間ヶ原(うきまがはら)もかつては桜草の自生地でした。そのため北区の図書館及び東京都立図書館には関連資料があります。各図書館のホームページで検索してみましょう。ただし、東京都内の図書館が所蔵している資料については、当館で借り受けできませんので所蔵館へ直接来館して利用してください。

北区立図書館

アドレス	https://www.library.city.kita.tokyo.jp/
検索キーワード	「浮間ヶ原」、「サクラソウ」、「さくら草」、「さくらそう」等で検索すると関係資料をより多く探すことができます。また、直接、棚で資料を探す場合は、区史をはじめとする郷土資料を探すといでしょう。

東京都立図書館

アドレス	https://www.library.metro.tokyo.jp/
検索キーワード	キーワードを「サクラソウ」にすると浮間ヶ原以外の資料も検索できます。

◆荒川に関する資料から探す。

桜草の自生地は荒川沿いに広がっていました。そのため、荒川に関する資料には「桜草」について触れている場合があります。

荒川に関する資料は[517.21 河川誌／291.34 埼玉の地誌／472.13 関東の植物誌]等の分類にあります。

中央図書館 2 階郷土特集棚には「荒川に関する本」のコーナーがあります。

例えば戸田市立図書館には、以下の資料があります(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『荒川下流誌』本編	リバーフロント整備センター	2005	T517.2	中央 2 階・郷土特集棚
	荒川放水路沿いにある東京下町を中心とした地域の歴史的及び社会的環境の変遷等をまとめたものです。p.335-336「サクラソウとマルハナバチ」内に「戸田原」がかつて桜草の名所であったことが載っています。			

5 その他の資料から調べる。

◆新聞記事を探す。

本館2階レファレンスカウンターでは、データベースを使って朝日新聞、読売新聞、日本経済新聞等の新聞記事を探しているテーマ、キーワード、日付等から検索することができます。

例えばデータベースを活用すると、以下の記事を探することができます(一例)。

	朝日新聞社	中央 2 階カウンター(聞蔵Ⅱビジュアル※1)
『東京朝日新聞』 1925 年 3 月 20 日	p.5 武田久吉「桜草の新種、珍種(一)」 「かの武州荒川下流に沿ふ戸田、浮間、あるひは田島ヶ原などは」桜草の野生地だと紹介しています。	

※1「聞蔵Ⅱビジュアル」は、戸田市立図書館で閲覧可能なオンラインデータベースです。中央館 2 階レファレンスカウンターで利用できます。利用方法、複写範囲等詳細は、[こちら「当館で利用できるオンラインデータベース」のページ](#)を参照してください。

戸田に関する新聞記事は、戸田市立郷土博物館がまとめた『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正／昭和／昭和Ⅱ／昭和Ⅲ・平成／平成Ⅱ)から調べることもできます。データベースにない新聞の記事を探す場合はこちらの資料を活用してください。

※『戸田市関係新聞記事索引』は簡単な記事内容の紹介のみとなります。新聞の内容を閲覧及び複写したい場合は、データベース、縮刷版等を活用してください。なお、当館で収集していない新聞については本館 2 階カウンターで相談してください。閲覧可能な図書館を紹介します。

★「戸田ヶ原」の桜草が登場する新聞記事の一覧は、「[桜草に関する資料一覧](#)」のページでも紹介しています。

[▲このページのトップへ戻る](#)

◆雑誌記事論文を探す。

雑誌論文を探す場合は、戸田市立図書館ホームページ「調べ方案内」の[「記事・論文を探す」](#)を参照してください。

◆埼玉県立文書館の資料を探す。

埼玉県立文書館には県内の様々な文書が保存されています。桜草に関する文書もあり、ホームページから検索することができます。

埼玉県内文書館	
アドレス	http://www.monjo.spec.ed.jp/
調べられること	埼玉県立文書館に収蔵されている資料の目録データを検索することができます。資料の閲覧及び複写方法は、上記ホームページで確認してください。
検索キーワード	「収蔵資料検索システム」の画面を開き、検索キーワードの窓を使って所蔵資料を検索します。「 サクラソウ 」、「 さくら草 」、「 さくらそう 」等で検索すると関係資料をより多く探すことができます。

例えばキーワード「桜草」で検索すると、以下の資料を探すことができます(一例)。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
「北足立郡戸田村所在戸田原桜草二付調査報告」	浦和市教育委員会	1997	-	埼玉県立文書館
	明治45年(1912)7月17日発行の行政文書です。 内容は未確認です。			

◆関係機関のホームページを探す。

昔は荒川下流沿いに広がっていた桜草の自生地も、現在ではわずかに残るのみとなりました。そのため桜草にゆかりのある地域では、自治体、保存会等のホームページで保存活動の紹介をしています。

検索サイト等で関係機関のホームページを探す際には、複数のキーワードかけあわせて候補を絞りましょう。例えば以下のとおりです。

- 1)「**さくらそう**」、「**桜草**」、「**さくら草**」等に自分が知りたいこと、例えば「**自生地**」、「**保存**」等のキーワードをかけあわせて検索します。
- 2)戸田の桜草について調べたい場合は、「**桜草**」等のキーワードに「**戸田ヶ原**」、「**戸田原**」「**戸田の原**」、「**戸田ッ原**」等のキーワードをかけあわせましょう。
- 3)荒川流域の桜草について調べたい場合は、「**桜草**」に「**田島ヶ原**」、「**浮間ヶ原**」、「**尾久ヶ原(おぐがはら)**」、「**野新田(やしんでん)**」など具体的な地名をかけあわせましょう。

※「尾久ヶ原」は、浮間ヶ原がある北区よりも荒川の下流(荒川区)にあります。「野新田」は、荒川を挟んで北区の対岸(足立区)にあります。

例えばキーワード「桜草&野新田」で検索すると、以下のホームページを探することができます(一例)。

野新田桜草の会

アドレス	http://yashinden-sakurasou.c.ooco.jp/
ホームページの概要	足立区にある新田小学校 PTA により発足した「野新田桜草の会」が運営しているホームページです。
調べられること	野新田における桜草の歴史だけでなく、桜草の栽培史、桜草名鑑、桜草に関する雑学等様々な情報を公開しています。



今回、紹介した資料以外にも「戸田ヶ原の桜草」について記述された資料を知っている方は、戸田市立図書館まで情報の提供をお願いします。資料収集の参考にします。

[▲このページのトップへ戻る](#)